指定審査時提出書類

経営事項審査申請用

実 務 経 験 証 明 書

下記の者は ＿＿＿＿＿＿＿＿ 工事に関し、記載のとおり実務の経験を有することに相違ないことを証明します。

令和　　年　　月　　日

証明者　住　　所
商号又は名称
代表者氏名

技術者氏名		技術者住所		採用日	

使用者の商号又は名称	事 業 所 所 在 地	職名･部課名等	実務経験の内容又は従事した工事名	実 務 経 験 年 数
				．　～　．
				．　～　．
				．　～　．
				．　～　．
				．　～　．
				．　～　．
			合　計	年　　月

（1）この証明書は、建設業法第７条２号イ又はロ又はハに該当する者のうち、実務経験が必要となる技術者ごとに審査基準日現在で作成し、指定審査時に提出してください。また、必要に応じて、卒業証明書等の写しを提示してください。
（2）証明者と異なる事業所における実務経験についても、証明者による証明で可とします。
（3）「実務経験の内容」欄には、技術者の職務内容又は従事した工事名を記入してください。
（4）１年をおよその四半期に分けて考えて、その各四半期で１件でも関係業務に従事していれば、その期間は実務経験に計上できるものとします。
（5）２業種以上の証明を行う場合、１枚の証明書にまとめて記載することを可としますが、証明要件（１業種につき他の業種の証明期間と重複しない１０年の実務経験が必要）が確認できるように記載してください。例えば、２業種の実務経験を証明する場合、重複しない期間で２０年の記載が必要です。
（6）「営業所技術者等」又は「県発注工事に配置する技術者」に係る実務経験証明書の様式でも可とします。